

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社グループは2023年3月末をもって第127期を終了いたしましたので、ご挨拶を兼ねて決算概況についてご報告するとともに、当社のセグメント別内容などについても併せてご報告申し上げ、ご理解を賜りたいと存じます。



2023年6月
代表取締役社長 **佐口敏康**

グンゼにしかできない「こちよさ」をお客様に提供し続け、持続可能な社会の実現に貢献します。

◆当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2022年4月1日～2023年3月31日)における日本経済は、新型コロナウイルス感染症にかかる行動制限の緩和等により社会経済活動が正常に向かう中で、概ね回復基調で推移しました。一方で、ウクライナ情勢の長期化等に伴う原燃料価格高騰による物価上昇や不安定な為替変動等、先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループでは、中期経営計画「VISION2030 stage1」の初年度にあたり、「新たな価値の創出」「資本コスト重視の経営」「企業体質の進化」「環境に配慮した経営」の4つの基本戦略に取り組みました。また、電子部品分野のフィルム事業譲渡、レグウエア分野の生産拠点再編など事業構造改革を進めました。

各事業の概況としては、機能ソリューション事業は、原燃料価格高騰の影響を受けましたが、全体としては堅調に推移しました。アパレル事業は、販売回復が進む中で、為替変動や原燃料価格高騰の影響を受けました。また、ライフクリエイト事業は、遊休地の再開発により順調に推移しました。

◆今後の見通し

機能ソリューション事業では、プラスチックフィルム分野は環境対応型新商品の積極的な投入とともに、サーキュラーファクトリー(資源循環型工場)の本格稼働とサーキュラーメーカーへ変革するための基礎となるリサイクルセンター設置を進めてまいります。また、デジタル技術の横展開により生産革新を進める一方、米国・

中国・アセアン等海外拡販を強化してまいります。エンジニアリングプラスチック分野は、主力のOA市場向け製品のシェア拡大に加え、設備投資を含め健康・医療関連ならびに産業機器向け製品の拡販を図ってまいります。

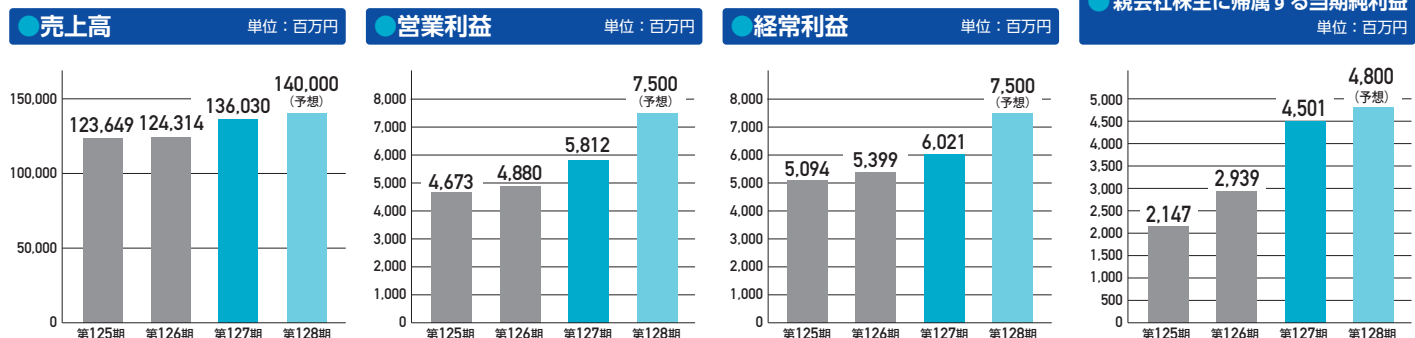
メディカル事業では、事業基盤強化を目的とした組織再編を通じて、縫合補強材や人工皮膚等の増産体制を整えるとともに、米国・中国の販売強化・継続的な新商品開発により、事業拡大を加速させてまいります。

アパレル事業では、総合力による競争力向上を目的とした組織再編を通じて、消費行動変化に伴い伸長しているECチャネルや直営店舗のDtoCルートでの更なる拡販と他社とのコラボレーションを積極的に推進し、ライフスタイル分野への拡大、差異化新商品を通じたレディスインナーの拡販を図ってまいります。生産面ではオートメーション化とグローバル最適生産体制の構築によりコスト競争力の強化を図るとともに、国内主力工場にて再生可能エネルギーを使ったCO₂排出量の実質ゼロ化と無人化ライン(一部)からなるネットゼロファクトリー計画を段階的に推進してまいります。

ライフクリエイト事業では、商業施設の収益力向上の推進や投資効率を重視した物件別管理を強化してまいります。グリーン分野では、大阪万博等への緑化需要の取り込みとCO₂排出量削減に向け環境事業に積極的に取り組むとともに、スポーツクラブ分野は、スクール事業の拡大と地域・店舗特性に合わせた特長のあるサービス提供や新業態の開発に取り組んでまいります。

株主の皆さまには、変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

決算ハイライト



連結業績のご報告

連結貸借対照表(概要)

(単位：百万円、単位未満切捨て)

科目	2022年3月31日現在	2023年3月31日現在
資産の部		
流動資産	79,199	83,580
固定資産	79,016	82,346
有形固定資産	59,490	63,117
無形固定資産	1,343	1,446
投資その他の資産	18,183	17,782
資産合計	158,216	165,927
負債の部		
流動負債	31,221	30,052
固定負債	12,203	18,183
負債合計	43,425	48,235
純資産の部		
株主資本	109,423	110,566
資本金	26,071	26,071
資本剰余金	6,566	6,566
利益剰余金	81,184	78,972
自己株式	△ 4,399	△ 1,044
その他の包括利益累計額	3,480	5,191
新株予約権	131	124
非支配株主持分	1,755	1,808
純資産合計	114,790	117,691
負債および純資産合計	158,216	165,927

流動資産 前年同期比43億円増加

棚卸資産46億円の増加、未収入金等その他20億円の増加、現金及び預金29億円の減少などにより、全体では43億円の増加となりました。

固定資産 前年同期比33億円増加

建物及び構築物(純額)27億円の増加などにより、全体では33億円の増加となりました。

流動負債 前年同期比11億円減少

未払法人税等18億円の減少、借入金9億円の減少、支払手形及び買掛金10億円の増加などにより、全体では11億円の減少となりました。

固定負債 前年同期比59億円増加

借入金63億円の増加、長期リース債務等その他10億円の減少などにより、全体では59億円の増加となりました。

純資産 前年同期比29億円増加

親会社株主に帰属する当期純利益の計上45億円、配当金の支払24億円、自己株式の取得等10億円、その他有価証券評価差額金10億円の増加などにより、全体では29億円の増加となりました。

売上高 前年同期比9.4%増加

機能ソリューション事業で42億円の増収、アパレル事業で37億円の増収、ライフクリエイト事業で37億円の増収となり、全体では117億円の増収となりました。

営業利益 前年同期比19.1%増加

機能ソリューション事業で8億円の増益、アパレル事業で3億円の増益、ライフクリエイト事業で2億円の増益となり、全体では9億円の増益となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー 前年同期比73億円減少

税金等調整前当期純利益63億円、減価償却費57億円、棚卸資産の増加42億円、法人税等の支払額28億円、未収入金等その他流動資産の増加17億円などにより17億円の収入となり、前年同期比73億円の減少となりました。

連結損益計算書(要約)

(単位：百万円、単位未満切捨て)

科目	2021年4月1日から 2022年3月31日まで	2022年4月1日から 2023年3月31日まで
売上高	124,314	136,030
売上総利益	37,614	40,484
販売費及び一般管理費	32,734	34,671
営業利益	4,880	5,812
営業外損益	519	208
経常利益	5,399	6,021
特別損益	167	368
税金等調整前当期純利益	5,566	6,389
親会社株主に帰属する当期純利益	2,939	4,501

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円、単位未満切捨て)

科目	2021年4月1日から 2022年3月31日まで	2022年4月1日から 2023年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,155	1,794
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,806	△ 5,920
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 12,358	1,007
現金及び現金同等物に係る換算差額	692	196
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,296	△ 2,922
現金及び現金同等物の期首残高	9,717	14,469
連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	456	-
現金及び現金同等物の期末残高	14,469	11,547

株式の状況 (2023年3月31日現在)

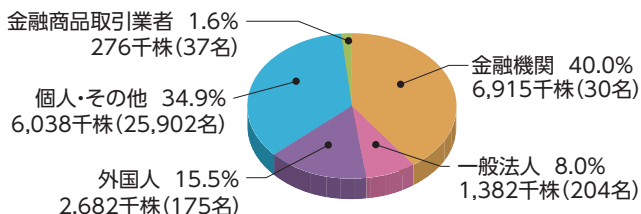
発行済株式の総数 17,293,516株

◎自己株式(2022年4月1日から2023年3月31日)

取得	247千株 (1,004百万円)
処分	21千株 (90百万円)
消却	1,000千株 (4,268百万円)
期末	244千株 (1,044百万円)

◎単元株式数：100株

株主数 26,348名



(注)円グラフは発行済株式数に対する保有割合

大株主一覧 (上位10名の株主)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社日本カストディ銀行	2,520	14.79
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,072	12.16
株式会社京都銀行	587	3.45
グンゼグループ従業員持株会	476	2.79
全国共済農業協同組合連合会	451	2.65
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	306	1.80
株式会社三菱UFJ銀行	297	1.74
第一生命保険株式会社	290	1.70
株式会社GSIクレオス	271	1.59
グンゼ共栄会	207	1.22

(注1) 当社は、自己株式247千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

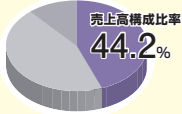
(注2) 自己名義所有株式数には、ストックオプション制度に基づいて権利行使されたもので、当事業年度末現在において名義書換未了により当社名義となっている株式2,400株を含めております。

セグメント状況

機能ソリューション事業

売上高 60,340 百万円
(前年同期比 7.5%増)

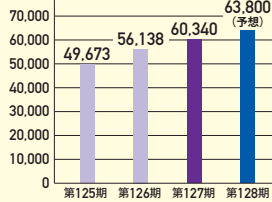
営業利益 8,918 百万円
(前年同期比 11.0%増)



営業利益構成比率
94.9%

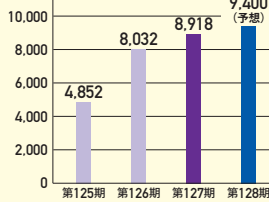
●売上高

単位:百万円



●営業利益

単位:百万円



(注) セグメント合計は、セグメント間で発生した売上、利益を調整する前の数値です。なお、128期よりメディカル分野を「メディカル」セグメントとして新たに区分することとしており、128期の売上高、営業利益は「機能ソリューション」セグメント、「メディカル」セグメントを合計した数値です。

プラスチックフィルム分野は、包装用フィルムが堅調に推移しましたが、ユーティリティ価格高騰の影響を受けました。エンジニアリングプラスチック分野は、半導体市場向け製品が堅調に推移しました。電子部品分野は、タッチパネル事業が市況悪化の影響を受けました。メディカル分野は、新製品の市場展開もあり堅調に推移しました。

〈プラスチックフィルム分野〉



食品や日用品に使われているナイロンフィルム

〈エンジニアリングプラスチック分野〉



超精密ろ過フィルター用繊維加工製品

〈メディカル分野〉

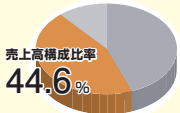


シート状吸収性癒着防止材(テナリーフ)

アパレル事業

売上高 60,986 百万円
(前年同期比 6.6%増)

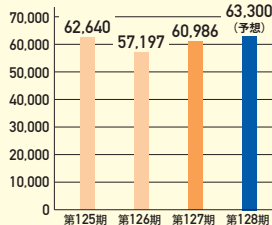
営業利益 △222 百万円
(前期営業利益 △557百万円)



営業利益構成比率
△2.4%

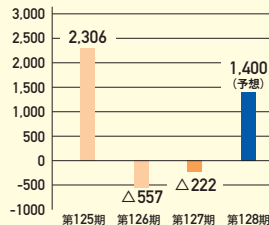
●売上高

単位:百万円



●営業利益

単位:百万円



(注) セグメント合計は、セグメント間で発生した売上、利益を調整する前の数値です。

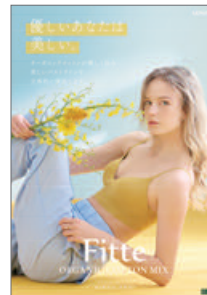
アパレル事業全体では、社会経済活動の正常化に伴う市況回復や、EC、SPAルートが堅調に推移したため売上は拡大しましたが、原材料価格高騰と為替変動によって利益が圧迫されており、価格改定を進めております。インナーウェア分野では、成型ボクサーパンツや、差別化ファンデーション群が好調に推移しました。レッグウェア分野は、市況回復により増収となりましたが、収益性の改善に向け生産構造の見直しを行いました。

〈インナーウェア分野〉



あなたの夢中をバックアップするあなたのアクションを応援する毎日にはきたるボクサーパンツ「BODY WILD」

〈レッグウェア分野〉



肌へのやさしさと美しいシルエットで新しいスタイルを提案する、オーガニックコットン混インナー「Fitte」



大人の装いが似合うニュースタンダードレギンス「SABRINA」

ライフクリエイト事業

売上高 15,327 百万円
(前年同期比 32.4%増)

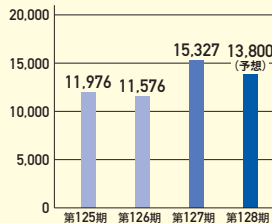
営業利益 705 百万円
(前年同期比 55.5%増)



営業利益構成比率
7.5%

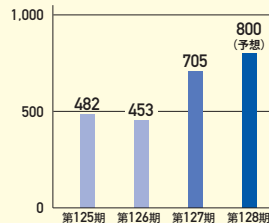
●売上高

単位:百万円



●営業利益

単位:百万円



(注) セグメント合計は、セグメント間で発生した売上、利益を調整する前の数値です。

不動産関連分野は、遊休地再開発プロジェクトの売上計上により増収となりました。行動制限の解除により、ショッピングセンター事業とスポーツクラブ分野は、ともに回復傾向にあります。

〈不動産関連分野〉



グンゼタウンセンター つかしん(兵庫県尼崎市)

〈スポーツクラブ分野〉



グンゼスポーツ

株主優待について

年2回
毎年9月末・3月末

通販カタログ商品の
**30%
割引優待**

※カタログはイメージです



9月末/中間期のみ

保有株数と保有年数に応じた優待額を付与、優待額の範囲内でご希望の優待サービスと交換等いただけます。

クーポン

グンゼ公式通販【グンゼストア】でのお買物の際にご利用いただけるクーポンを発行

贈呈品

優待額の範囲内でお好きな製品と交換

寄付

優待額1,000円を1口として、こどもの未来応援基金へ寄付

※2022年度 子供の未来応援基金への寄付金額は、662,000円でした。

保有株数	保有年数		
	3年未満	3年以上5年未満	5年以上
100～299株	2,000円相当	3,000円相当	4,000円相当
300株以上	4,000円相当	6,000円相当	8,000円相当

取締役、監査役、執行役員、主な連結子会社 (2023年6月23日現在)

取締役、監査役

代表取締役会長 指名・報酬委員
代表取締役社長兼社長執行役員 指名・報酬委員
取締役(社外) 指名・報酬委員(議長)
取締役(社外) 指名・報酬委員
取締役(社外) 指名・報酬委員
取締役兼常務執行役員 グンゼ開発(株)代表取締役社長
取締役兼執行役員 研究開発部長
取締役兼執行役員 アパレルカンパニー長
取締役兼執行役員 財務経理部長

監査役(常勤)
監査役(社外)
監査役(社外)
監査役

廣地 厚
佐口 敏康
中井 洋恵
鯨岡 修
木田 理恵
熊田 誠
及川 克彦
河西 亮二
澤田 博和

鈴木 富夫
船富 康次
中 紀人
森田真一郎

執行役員 取締役を兼務するもの以外の執行役員は以下の通りです。

常務執行役員 エンブラ事業部長
常務執行役員 経営戦略部長
執行役員 繊維資材事業部長
執行役員 メカトロ事業部長
執行役員 技術開発部長
執行役員 IP・リーガル部長
執行役員 プラスチックカンパニー長
執行役員 グンゼメディカル(株)代表取締役社長
執行役員 人事総務部長

木村 克彦
岡 高広
岡 修也
佐保 一成
奥田 智久
吉鹿 央子
花岡 裕史
松田晶二郎
小倉 誠

主な連結子会社

(国内)	(海外)
福島プラスチック(株)	Gunze Plastics & Engineering (米国)
グンゼ包装システム(株)	Corporation of America
グンゼ高分子(株)	上海都新塑材有限公司 (中国)
グンゼメディカル(株)	Gunze Plastics & Engineering of (ベトナム)
東北グンゼ(株)	Vietnam Co.,Ltd.
グンゼ物流(株)	Guan Zhi Holdings Ltd. (香港)
(株)ジーンズ・カジュアルダン	都是医療器材(深圳)有限公司 (中国)
グンゼ開発(株)	Gunze(Vietnam)Co.,Ltd. (ベトナム)
グンゼスポーツ(株)	Thai Gunze Co.,Ltd. (タイ)
グンゼグリーン(株)	常熟都是輔料有限公司 (中国)
	Gunze Hanoi Co.,Ltd. (ベトナム)
	P.T. Gunze Indonesia (インドネシア)

会社の概況 (2023年3月31日現在)

社名 グンゼ株式会社
設立年月日 1896年8月10日
資本金 26,071百万円
従業員 1,553名(単体) 5,214名(連結)
本店 京都府綾部市青野町膳所1番地
大阪本社 大阪市北区梅田二丁目5番25号
ハープスOSAKAオフィスタワー22階
TEL(06)6348-1313
東京支社 東京都港区東新橋一丁目9番1号
東京汐留ビルディング15階
TEL(03)4485-0000

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月下旬
株主総会・期末配当基準日 3月31日
公告方法 電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場取引所 東京(プライム市場)
証券コード 3002
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
同連絡先 〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL: 0120-094-777(通話料無料)

GUNZE

ホームページはこちらから

グンゼ

検索

